

西牧大使による Hyphen 社のグリーン水素プロジェクト現場視察 (令和 6 年 7 月 23 日)

2024/7/23

令和 6 年 7 月 23 日、西牧大使はナミビア南部の港町リュエデリッツ近郊にある Hyphen 社のグリーン水素プロジェクトの現場を視察しました。西牧大使は、Hyphen 社職員によるプレゼンテーションを通じて、同社のグリーン水素プロジェクトに対する理解を深めました。

Hyphen 社のグリーン水素プロジェクトは、ナミビア政府が大規模なグリーン水素産業の開発を進めていく上で、開発戦略の第一歩として位置づけられています。Hyphen 社によれば、総額 100 億米ドルの本プロジェクトは段階的に開発される計画で、将来的には 7GW の再生可能発電容量と 3GW の電解槽から年間 35 万トンのグリーン水素が生産されることになっています。プロジェクトが完了すれば推定 3000 人が雇用され、4 年間の建設期間中には 1 万 5000 人の建設雇用が生まれ、その 90%以上はナミビア人が占めると予想されています。



ツァウ・ケブ国立公園内にあるグリーン水素プロジェクトの現場で説明を受ける西牧大使



(左より) ムテンデレ職員、デ・クラーク職員、西牧大使、カシノ職員、山田書記官